

大輪の水中花火に感動

7月28日、甲楽城海水浴場で河野夏まつりが開かれました。会場には、イカやサザエ、ホタテ焼きなどの海の幸の屋台や焼き鳥などの屋台が並び賑わいをみせ、ステージでは、地元パフォーマンス、河野小学校ジャズオーケストラやYOSAKOI 競

河野夏まつり



演、ロックコンサートが行われ会場を盛り上げました。

夏の風物詩、花火大会では大勢の人が集まり、大輪の水中花火や大きな音を響かせ華やかに彩る大輪の華に観客からは大きな拍手と歓声がわいていました。

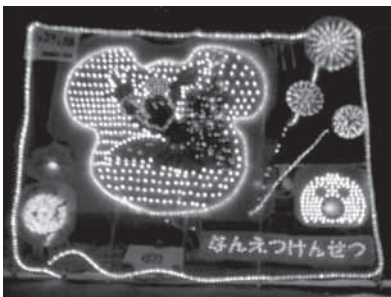
さらさら七夕 南条商工・天の川フェスタ

8月11日、JR 南条駅前通りで、七夕をテーマに天の川フェスタが開かれ、さまざまなショーやイベントなどに家族連れなどで賑わいました。



「仮装夢ロマンコンテスト」には5チームが出場、それぞれパフォーマンスで審査員や観客らを魅了、町長賞にはフィリピンやブラジルの人たちが民族衣装や天使などの仮装をした国際交流協会（山本優会長）が選ばれました。

「南条ルミナリエ」には企業や有志など13団体がアイデアと工夫を凝らした大型のイルミネーションを展示、7時30分に点灯式が行われると、一斉に様々な光が会場を彩り、夏の夜を楽しませていました。



最高～流しそうめん

南越前町児童館交流会

8月6日、町内4児童館を利用する児童ら約100名が南条児童館に集まり交流しました。交流会は、各地区の児童館を利用している子ども達に触れ合ってもらおうと今年初めて行われ、班分けゲームやPPモザイクの貼り絵、流しそうめんなどを楽しみました。

約6メートルの竹を使い、4カ所用意された流しそうめんでは、アイスクリームやゼリー、みかんなども流され、こどもたちは「流れてくるものを箸でつかむのは難しいけどすごく楽しい」と歓喜をあげるなど、一日の交流を楽しんでいました。



まちの話題

山 海 里

火消しの技を競い

7月28日、県内の消防団員が消火技術を競う消防操法大会が県内9地区の代表が参加し県消防学校で開かれました。南越前消防団は「ポンプ車操法」部門に出場、団員たちは指揮者の号令のもと、機敏な動きを見せ、連携プレーを披露、会場から盛んな拍手を受けていました。惜しくも入賞は逃したものの、参加した団員らは「大きなミスもなく1カ月半の練習の成果が発揮できた。習得した技術を今後の消防の活動に生かしたい。」と話していました。

福井県消防操法大会



運転に気をつけて 交通安全茶屋

8月5日、越前交通安全協会南越前町支部今庄地区各分会らが、今庄総合事務所前駐車場で交通安全茶屋を開きました。当日は、今庄地区地域活動連絡協議会員らが作成した交通安全マスコットも用意され、「暑いですね。運転に気をつけてください。」と声をかけながら啓発物や冷たい飲み物と一緒に手渡しました。交通安全茶屋後、今庄地区内を交通安全カーパレードし、無事故を呼びかけました。



大工さんがボランティア

1人暮らし高齢者住宅補修

7月15日に今庄建築組合（澤崎栄太郎組合長）が、8月6日に南条建築組合（川崎勝雄組合長）が、それぞれ1人暮らし高齢者が住む住宅のボランティア補修事業を行いました。事前にそれぞれの組合員らが要望のあった家屋を下見、材料費は自己負担で作業を行いました。

車庫や家屋の屋根を見てもらった嶋崎はつ子さん（阿久和）は「雨が降るたびびやびやしていました。下見でそれ程ひどく傷んでいないと聞き安心。その上、修理してもらい大助かりです」と喜んでいました。



海で子ども達が楽しく交流

8月4日、岐阜県羽島市のスポーツ少年団約46名が来町し、河野地区で南越前町スポーツ少年団約25名とふれあう交流事業が開かれました。

これは、友好姉妹都市を結んでいる羽島市の子ども達に、異なった地域資源を持つ南越前町に来てもらい、様々な体験をしながら町の子供達と交流してもらおうと行われ、海水を取り入れた海浜プールでのシュノーケリング教室や魚のつかみ取りなどが行われました。羽島市スポーツ少年団員らは「シュノーケリング教室で泳ぐ魚を見たり、つかみ取りでは皆で協力して魚を捕まえたりできた。」と日頃体験できない海に触れ、とても楽しかったと話していました。

羽島市スポーツ少年団来町

